



ハレーサルト製品 第一号

ボックスカルバート



ハレーサルトは、「JIS A 5364 プレキャストコンクリート製品-材料及び製造方法の通則」で使用が認められた、高炉スラグ微粉末、高炉スラグ細骨材を用いたCO₂排出量の少ない高強度と耐硫酸・対塩害性の両立が可能となったコンクリート材料です。

このハレーサルトを原料にして製造された第一号の製品「ボックスカルバート」がこのほど出荷、現場に設置されました。



ハレーサルトボックスカルバート
□600×600×2000
神奈川県足柄上郡松田町

松田町役場建設課の発注。現場は緑が多く環境のとてもよいところ。近くにはキャンプ場や学校、寺社などがあり、CO₂削減や環境負荷低減に優れた製品ということで採用されたとのことでした。



工場出荷待ちのボックスカルバート

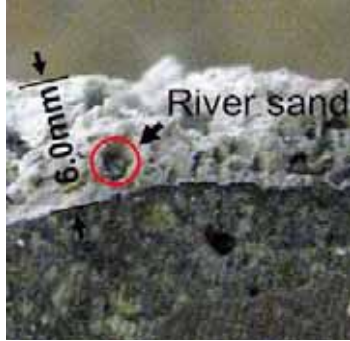
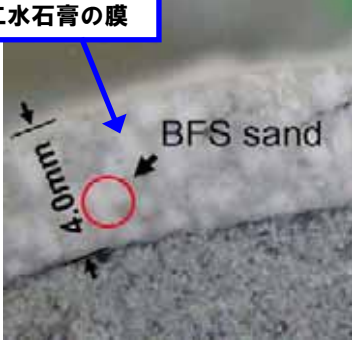


ハレーサルトはハレーサルト工業会取り扱いの製品です。

ハレーサルト

高炉スラグを用いた
CO₂排出量の少ない高強度
耐硫酸・対塩害性コンクリート

二水石膏の膜



ハレーサルト
普通コンクリート
5%硫酸水溶液浸せき後（119日間）の供試体



財団法人下水道新技術推進機構
平成21年度建設技術証明書

耐硫酸、普通コンクリートに比べ
3倍以上の耐用年数

普通細骨材の替わりに高炉スラグ細骨材を使用することで、硫酸と接触したときに比較的堅牢な二水石膏層の膜が連続的に形成され、コンクリート中に硫酸が浸透しにくくなります。従来の普通コンクリートと比較すると、3倍以上の耐用年数となっています。

高炉スラグは鉄の精錬時に生成されるもので、セメントと比較するとCO₂排出量はきわめて低い結果となります。

— こんなところで活躍 ハレーサルト —



水処理場施設



工場・排水槽のスラブ



海洋構造物(写真は普通コンクリート)



温泉地での構造物



硫酸ガスで劣化した水路



海辺のコンクリート